

## 「動物が暮らす森の公園～ZOOっと一緒に森づくり～」の開催について

### 1 はじめに

盛岡市では、盛岡市動物公園 ZOOMO をフィールドに、里山再生モデルをつくとともに、人と自然の共生社会の構築を目指し、もりおか自然共生の森林づくり実行委員会\*を設立、盛岡林務部も一緒になり活動をしています。

今回、「動物が暮らす森の公園～ZOOっと一緒に森づくり～」として、11月9日、10日の2日間、イベントが開催されたので紹介します。

※盛岡市(事務局)、(株)もりおかパークマネジメント(公園管理者)、岩手県森林組合連合会、盛岡広域森林組合、岩手県林業団体青年部連絡協議会、盛岡広域振興局

### 2 イベント内容(一例紹介)

#### (1) イヌワシ学習ツアー

(株)もりおかパークマネジメント(Zoomo)職員から、イヌワシの生態と森林環境の重要性について子供にわかりやすい説明があり、興味と感心を引いていました。翌日は、岩手県立大学由井正敏名誉教授をお招きし、歴史から見るイヌワシの生息、個体数減少の理由など、専門的なお話をうかがう講演会を開催しました。

#### (2) 間伐デモンストレーション

盛岡広域森林組合職員から森林環境整備の必要性、イヌワシと林業の関係について自作の紙芝居による説明の後、スギ間伐デモが行われました。伐倒の瞬間には、見学者から歓声が上がりました。

#### (3) 薪割り体験

園内で枯れたりした樹木を伐採して薪割り体験用として準備、来園した親子連れに体験してもらいました。斧を自信に満ちて扱う父親を子供が頼もしく見つめるなど家族団らんの機

会となりました。薪は、園内で暖房用に利用され動物たちは暖かく過ごせそうです。



(1) イヌワシ学習ツアー



(2) 間伐デモンストレーション

#### (3) 薪割り体験



(プライバシー保護のため画像を編集しています)

### 3 おわりに

今回、イヌワシをテーマとしたイベントを開催しましたが、実行委員会ではいつの日か岩山に野生のイヌワシが飛来することを夢見て園内の森林環境整備等検討を進めています。